



住吉教会 2012 年度テーマ  
「殉教者の霊性を生きる」  
—信仰刷新の年—

## 勇気ある女性

赤波江 豊 神父

1597年2月5日長崎の西坂の丘でパウロ三木をはじめとする26人が殉教し、それから265年後の1862年6月8日彼らはローマで列聖されました。またその3年後の1865年3月17日長崎の大浦天主堂で一信徒の信仰告白によって多くの潜伏信徒の存在が明らかにされ、ここに日本の教会は再宣教を迎えたのでした。今年には日本26聖人の列聖から150年、また3年後2015年は信徒発見による日本の教会再宣教から150年に当たります。更に今年には20世紀最大の教会の信仰刷新であった第2バチカン公会議開催から50年にも当たります。パウロ三木を保護の聖人と仰ぐ私たち住吉教会信徒は今年から2015年までを殉教者の霊性を生きる年として、一人ひとりの、そして教会共同体の信仰刷新に努めていきたいと思えます。

日本の教会への最初の種まきは1549年8月15日フランシスコ・ザビエルの来日によってもたらされた後、再宣教までの間無数の偉大な宣教師、信徒、殉教者によって築き上げられました。しかし私たちは再宣教の最初の証人となったのが普通の一女性であることを忘れないようにしたいと思います。この女性は当時52歳のイサベリナ・杉本ゆりという女性とも言われています。彼女は1865年3月17日、当時大浦天主堂付司祭であったプティジャン神父に「私たちはあなたと同じ心の者でございます」と言って勇気をもって信仰を表明しました。このニュースは250年の迫害を超えた信徒の発見として世界を驚かせました。彼女はまさか自分の一言が日本の教会を再び誕生させるとは思ってもみなかったでしょうし、また彼女がその後どのような生涯を送ったかはよく分かっていません。

イエスが復活して最初に現れたのはマグダラのマリアで、彼女はそのことを弟子たちに伝えました。当時の社会では女性は非常に地位が低く、特に裁判などでの証言能力は認められていませんでした。しかし彼女は主の復活の最初の証人となったのでした。

日本の教会の復活の最初の証人も同じように普通の一女性でした。そして彼女の敬虔な態度から発せられた一言によって全てが変わりました。私たちも彼女のように平凡で目立たないが、誠実で敬虔な生き方から生まれた言葉と行いを通して神が教会と社会を変革してくださることを信じながらこれからの信仰年を共に歩んで行きましょう。

### 感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金という形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。（赤波江神父）

# 2012年1月度カトリック住吉教会評議会議事録

日時：2012年1月15日(日) 11:00 ~ 13:00

場所：第2会議室

出席者：赤波江神父・他評議会メンバー 16名

はじめの祈り：赤波江神父

今年は日本26聖人殉教者が列聖されて150年という節目に当たる特別な年で、信仰の歩みを振り返り信仰を刷新して新しい共同体に変えてゆきたいと思います。

この1年、恵みの年にあたって信仰の振り返りをしたいということで、私もなにかテーマがあったら意識付けできると思いました。

大阪教区司祭で泉南教会にいらっしゃる川邨神父様（この方は大阪教区高山右近列福委員会の推進委員長）はあちこちで高山右近のお話をされていますが、先日、四旬節か年間のどこかでもお願いして高山右近のお話をして戴けますかとお伺いしたら快諾していただきました。ただ、日にちははっきりしておりません。そのほか溝部司教様は殉教者の、キリシタンの専門家で学識も高く（東大の文学博士を取っておられる）短時間ですが高山右近の話を伺って想像以上に素晴らしい人物であることもお話し下さいました。そういうことで今年は日本26聖人列聖150周年にあたりますので、殉教者の霊性を生きるということでこの1年何かテーマを持ったらいいかなと思います。

殉教者といえばキリストの為に命を捧げる、死ぬというイメージがありますがそういうことではなくて殉教者の霊性、キリストのためにすべてを捧げるという殉教者の霊性をこの1年しっかり学んで身につけたら、私たちの信仰の歩みを新しい角度から見る事が出来るということです。

例えばひとつ提案ですけれどもこの1年私たち教会のテーマとして「殉教者の霊性を生きる」ということでこの1年過ごしてはどうかと考えています。川邨神父様にもご指導をお願いしたいと思っておりますがその他にも一度溝部司教様にもいらして頂いて3年前に行われたペトロ岐部の殉教者の列福の時も中心になって働いて下さった方ですから殉教者のことについて詳しく聞く機会になると思います。この1年の間にお越しただいて講演会が開けたら素晴らしいのではないかと思います。いずれにしてもこの「殉教者の霊性を生きる」というテーマで歩むことができたという私からの提案です。

列聖されて150年という26聖人殉教者の記念すべき信仰の歩みを振り返り信仰を刷新して新しい共同体に変えてゆきたいと思います。

## 議題:

### I 今後の日程確認

- ・1月17日(火) 阪神淡路大震災追悼の日
- ・1月21日(土) エキュメニズムの勉強会 13:30場所(神戸中央教会)
- ・2月4日(土) 炊き出し
- ・2月5日(日) 聖パウロ三木祝日
- ・2月9日(木) 茶話会
- ・2月12日(日) 小教区評議会
- ・2月18日(土) 諏訪司教を囲む懇親会
- ・2月19日(日) 諏訪司教司式ミサ 11:15~神戸中央教会
- ・2月26日(日) ホームページ委員会

### II 審議事項

#### 1. 神戸地区評議会報告

- ・1/8 於兵庫教会。大阪教区の見直し  
「ブロック再編」大阪ブロック見直しについて

## 2. 2012年度活動計画と予算案

- ・社会活動チーム 一部修正
- ・予算案 原案通り承認

## 3. 聖パウロ三木列聖150周年（2012年）の取り組み

### (1)今年度の基本方針

- 2012年日本26聖人列聖150年と住吉教会守護聖人パウロ三木の聖年から「殉教者の霊性を生きる」をテーマにする。

また、住吉教会共同体づくりスローガンとして

- ① 聖パウロ三木の精神を生かした、祈り、交わりに満ちた心豊かな共同体づくり。
- ② 生活に根ざした豊かな典礼。
- ③ 教会、幼稚園、外国人が連携した開かれた教会。  
をスローガンとする。

### ➤ 年間行事

- ① 1年間を通して主日ミサでパウロ三木並びに「日本二六聖人殉教者の祈り」を唱える。
- ② 1月29日（日）ミサ後赤波江神父様講演「日本26聖殉教とその霊性」  
1月29日（日）河原町教会(京都教区カテドラル)15:00 顕彰ミサ 司式大塚司教
- ③ 2月11日（土・祝）巡礼 10:00 高槻教会集合 12:30 香里教会(昼食)  
16:00 門真教会 主催フランシスコ会
- ④ 3月25日（日）11:00 四旬節黙想会 ルカ・ホルスティンク神父(フランシスコ会)

### (2) 聖パウロ三木記念コーナーの設置

- ① 2階図書室コーナーを「パウロ三木コーナー」とする。
- ② 1階ホールを「パウロ三木ホール」と呼称する。

## 4. 共同墓地取得について

基本的に教区の墓地を取得する。今後具体的な方針を検討する。

## 5. 諏訪司教様来訪

2/18 夕方 17:00 諏訪司教様叙階懇親会。新年会と合同。招待状を出す。

## Ⅲ 各チーム長報告、提案

### ➤ 青少年チーム(Hb)

クリスマスパーティ・新年会(神戸中央教会)

大阪教区侍者錬成会イベントが8月に神戸愛徳学園である。代表にHbが選ばれた。

### ➤ ホームページ委員会(Kw)

・アンケート回収 72通 グラフに集計した。別紙参照。

・ホームページでは

司祭巻頭言・ミサ講座案内・行事予定・教会活動内容→写真入りで見たいという要望があったので作ろうと思う。

パソコンはあるが見方がわからない人の為にホールで説明する機会を考えている。

・月報「風」では

司祭巻頭言・予定表を見ている人が多い。

### ➤ 社会活動委員会(Kj)

来週炊き出しがあるが参加者募集

### ➤ 典礼(Ng)

今年の成人式 10 名。1 名がホームページを見て参加を希望された。

来年は 7 名予定。

➤ **教会学校(Na)**

クリスマスの劇の写真がホームページに載っているが後日父兄に伺って報告します。

➤ **Km 副議長**

先日の地区評議会で青少年委員会が合同キャンプの企画が予定されているとのこと。

8 月第 1 金・土・日 東北被災者の子供達を招待。 200 人位

各教会が合同でするか別にするかを決める。神戸地区は連絡待ち。

➤ **松谷園長(星の園)**

2/9 子供コンサート 2/28 保護者がハンドベル奏者招待 予定

ホール使用願い提出

➤ **宣教(Tj)**

3/11 ミサ後 救急訓練 AED の使い方を教えます。参加してください。2 時間位かかる。

インフルエンザが流行ってきています。手洗い・うがいを励行してください。

➤ **Kr 顧問**

2/4 2/18 2/25 (13:00~16:00) の 3 日間 「シルバー使徒職養成会」

(シルバーの生き方を学ぶ)

#### IV その他

十字架の照明を毎晩つくようにしました。(今までは土曜のみだった)Kw より

終わりの祈り： 赤波江神父

## お知らせ

1. 2月5日(日)13:00 ユスト高山右近列福祈願ミサとシンポジウム 大阪カテドラル

大阪大司教区高山右近列福運動推進委員会委員長川邨 裕明神父様からの連絡

「ユスト高山右近の列福を祈ろう」～現代に響く右近の霊性～

ユスト高山右近列福祈願ミサとシンポジウム

日時・2012 年 2 月 5 日(日)午後 1 時～5 時、 場所・大阪カテドラル聖マリア大聖堂

会次第・午後 1 時・溝部脩司教特別講演、・午後 4 時・祈願ミサ 池長 潤大司教 司式

主催・カトリック司教協議会列聖列福特別委員会、カトリック大阪大司教区

2. 2月18日(土)17:00 諏訪司教様を囲む懇親会 住吉教会

高松教区 諏訪 榮治郎司教様を囲んで皆様と楽しい一時を過したいと思います。

新年会もかねて行います。会費は無料です。皆様ぜひご参加下さい。

3. 2月19日(日)11:15 使徒ヨハネ諏訪榮治郎司教様 歓迎ミサ

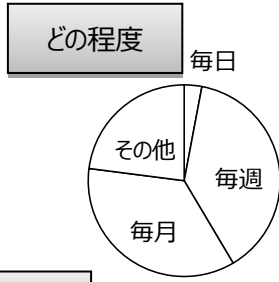
東ブロック合同で諏訪司教様司式のミサを神戸中央教会で行います。

ミサの後パーティーもあります。皆様ご参加下さい。

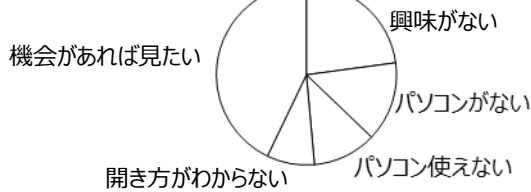
# ホームページ・月報「風」アンケート結果

回答数: 72

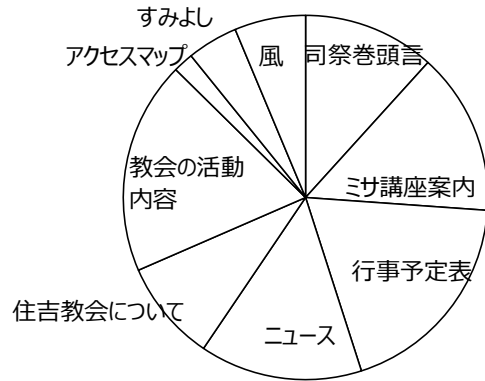
## ホームページ



## いいえの方



## どこを



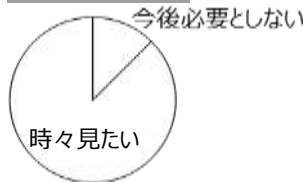
## ご意見と回答

- ほとんど毎回ミサ・行事に参加して配布物にも目を通していると、それほどホームページを開くことに必要感を持たない → 紙面にはない最新の情報、ニュース、カラー画面、動画などの特長をご利用ください。
- 十分満足しております。 → 有難うございます。より楽しく読める内容にします。
- 活動の様子ที่わかる写真などより充実されるといいのでは・・・ → 充実いたします。
- クリスマスマサ、復活祭ミサの案内を分かりやすくしてほしい（特にイースター） → 工夫します
- 月報と季刊誌「すみよし」を読ませて頂いていますので充分なのですが、せっかく H.P.を立ち上げて下さっているのを見なければという思いもあります。関東にいるお友達に H.P.見てねと頼んだりしています。 → 有難うございます。よろしくお願ひします。
- ミサの時間を確認する時見ます → ご活用ください。
- YouTube ビデオライブラリーを見えています → どんな動画が適当かお聞かせください。

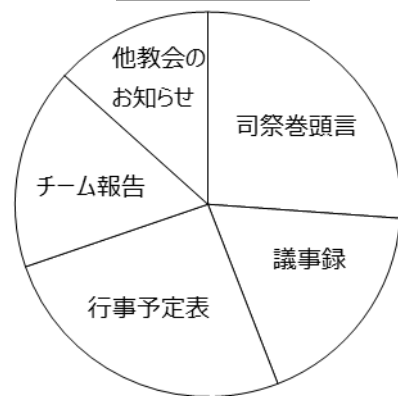
## 月報「風」



## いいえの方



## どこを



## ご意見と回答

- 議事録、チーム報告はある程度詳しく → 両方とも出来るだけ詳しく記載するようにします。
- 教理のミニ解説などを載せては如何？ → 今後このような企画は載せるように検討します。
- 今のスタイルに満足しております。感謝！！ → 有難うございます。より楽しく読める内容にします。
- 住吉教会信者の一人として月一度出る月報「風」は必ず目を通します。第一に神父様の言葉を読みます。読んでいない人なんて決していません。私は信者の人は神父様を皆頼り尊敬しているんです。 → 有難いです。
- ひと通り全部読んでいます。行事予定は冷蔵庫の表に貼ってカレンダーと併用している。

より良いホームページ、月報を作るためにこのアンケート結果を生かさせていただきます。  
ご協力ありがとうございました。